鴨場におけるカモ類の捕獲数の変化

常陸宮正仁　吉井　正*

千葉県新浜，埼玉県越ヶ谷，東京都浜離宮の3つの鴨場における1929年からのカモ類捕獲数の記録を，宮内庁式部職の御好意により見ることができたが，その記録を整理するとカモの捕獲数の変化について興味あることが認められたので，これらについて以下に報告する。

埼玉県越ヶ谷鴨場の“元溜”の鴨群（宮内庁提供）

なお本報告作成については，宮内庁山内和彦式部官，伊藤健，米山彰両事務官のご協力を得た。これらのかたがたに対して，感謝の意を表する。

捕獲概況および記録整理

宮内庁の記録によると上記3鴨場におけるカモ猟の期間は，1929年度から1946年度までは10月15日から4月15日まで，1947年度は11月1日から1月31日まで，1948年度から1953年度までは11月1日から2月末日まで，1954年度から1962年度までは11月1日から3月15日まで，1963年度から1964年度までは11月1日から2月15日までと年度によって変化が見られる。また各年度における猟期間中のカモ猟回数も定っていない。

宮内庁の記録には以上のような状況の下に捕獲されたカモの個体数が記されている。これを

* 山階鳥類研究所（150）東京都渋谷区南平台8-20

整理して、後に掲げるように鴨場別に表1, 図1以下としてまとめた。カモ類各種の全捕獲数の百分率を捕獲率とし、これを表中カッコ内に記した。また、もとの記録には、ハジロガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ; ヨシガモ, ミノヨシ, マヨシ, という, いわば鷹匠流の記名が見られた。これらのカモ類は, それぞれ標準和名のなにガモに相当するか, 明確にすることができなかったもので, 捕獲がごく稀れなシマアジとともに一括して, “その他のカモ類”とした。

I 浜離宮鴨場

この鴨場は, 1945年に廃止された。1929年から1945年までにおけるカモ類の捕獲数, 捕獲率を表1, 図1に示す。これらによると次のような特徴が見られる。

1. コガモが圧倒的に多く, マガモはほとんど捕獲されない。
2. カルガモがコガモの次に多く捕獲され, 1945年度には捕獲数(率) 386 (25%) を記録した。他の鴨場ではこれに比べてカルガモの捕獲は非常に少ない。

表1 浜離宮における各種カモ類捕獲数(捕獲率%)

種 期間	マ ガ モ	コ ガ モ	オナガガ モ	ヒドリガ モ	ハシビロ ガモ	カルガモ	トモエガ モ	そ の 他	捕 獲 総 数
1929~ 1930	46 (1)	3515 (77)	87 (2)	4 (0)	42 (1)	859 (19)	0 (0)	19 (0)	4572
'30~'31'	30 (1)	4813 (89)	39 (1)	38 (1)	25 (0)	436 (8)	0 (0)	39 (1)	5420
'31~'32'	23 (0)	4642 (87)	15 (0)	30 (1)	47 (1)	560 (11)	0 (0)	0 (0)	5317
'32~'33'	29 (1)	4264 (87)	20 (0)	98 (2)	114 (2)	349 (7)	0 (0)	2 (0)	4876
'33~'34	12 (0)	3780 (89)	4 (0)	59 (1)	184 (7)	197 (5)	0 (0)	0 (0)	4236
'34~'35	1 (0)	5190 (96)	12 (0)	52 (1)	71 (1)	72 (1)	1 (0)	0 (0)	5399
'35~'36	3 (0)	5614 (98)	2 (0)	40 (1)	17 (0)	31 (1)	0 (0)	0 (0)	5707
'36~'37	24 (0)	5746 (98)	6 (0)	39 (1)	26 (0)	33 (1)	5 (0)	0 (0)	5879
'37~'38	15 (0)	3740 (97)	1 (0)	11 (0)	31 (1)	69 (2)	0 (0)	0 (0)	3867
'38~'39	22 (1)	3558 (99)	0 (0)	13 (0)	12 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	3607
'39~'40	21 (1)	3226 (98)	2 (0)	13 (0)	11 (0)	25 (1)	0 (0)	0 (0)	3298
'40~'41	105 (4)	2449 (91)	0 (0)	25 (1)	15 (1)	85 (3)	0 (0)	0 (0)	2679
'41~'42	6 (0)	2043 (88)	0 (0)	1 (0)	77 (3)	180 (8)	1 (0)	1 (0)	2309
'42~'43	8 (0)	2119 (81)	0 (0)	0 (0)	262 (10)	216 (8)	1 (0)	0 (0)	2606
'43~'44	5 (0)	744 (46)	0 (0)	0 (0)	582 (36)	292 (18)	0 (0)	1 (0)	1624
'44~'45	5 (0)	501 (33)	0 (0)	0 (0)	624 (41)	386 (25)	0 (0)	6 (0)	1522

図1 マガモ、コガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、カルガモの捕獲率
(浜離宮：1929年～1944年)

3. ホシハジロ、キンクロハジロ、ヨシガモはほとんど捕獲されない。
4. 1941年度からはコガモが減り、1944年度には捕獲率が33%までに下った。
5. 1941年度からハシビロガモが増え、1944年度には、その捕獲率が41%となり、コガモをしのぐようになった。

II 埼玉鴨場

表2、表3、図2にこの鴨場におけるカモ類捕獲数および捕獲率の変化を示す。これらによると次の特徴が見られる。

1. この鴨場では、全体的に見ると、マガモの捕獲数（率）がコガモより多い。しかし、1965年度までは、マガモとコガモの捕獲数（率）の競争的パターンが見られる。また、1965年度以後マガモが減り、オナガガモが増え、1968年度から、マガモよりオナガガモが多く捕獲されるようになった。1973年度では、オナガガモはマガモの約3倍になった。

図2 マガモ, コガモ, オナガガモの捕獲率 (埼玉鷗場: 1929年~1973年)

図3 マガモ, コガモ, オナガガモの捕獲率 (新浜鷗場: 1929年~1973年)

表2 越ヶ谷における各種カモ類捕獲数(捕獲率%)

期間	種	マガモ	コガモ	オナガガモ	ヒドリガモ	ハシビロガモ	カルガモ	トモエガモ	その他	捕獲数
1929~ 1930		3282 (87)	435 (12)	0 (0)	2 (0)	5 (0)	28 (1)	0 (0)	29 (1)	3781
'30~'31		3227 (82)	680 (17)	4 (0)	14 (0)	7 (0)	0 (0)	4 (0)	19 (0)	3955
'31~'32		3575 (91)	246 (6)	0 (0)	33 (1)	0 (0)	0 (0)	13 (0)	64 (2)	3931
'32~'33		3499 (89)	284 (7)	0 (0)	38 (1)	3 (0)	0 (0)	28 (1)	72 (2)	3924
'33~'34		3562 (89)	399 (10)	1 (0)	8 (0)	5 (0)	1 (0)	1 (0)	17 (0)	3994
'34~'35		3507 (91)	237 (6)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	40 (1)	46 (1)	3835
'35~'36		3859 (87)	245 (6)	1 (0)	37 (1)	18 (0)	4 (0)	51 (1)	102 (2)	4309
'36~'37		2925 (81)	622 (17)	0 (0)	7 (0)	7 (0)	2 (0)	19 (1)	23 (1)	3605
'37~'38		4743 (90)	383 (7)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	86 (2)	32 (1)	5247
'38~'39		4993 (95)	249 (5)	0 (0)	1 (0)	12 (0)	1 (0)	15 (0)	7 (0)	5278
'39~'40		4246 (86)	294 (6)	2 (0)	3 (0)	1 (0)	3 (0)	336 (7)	32 (1)	4917
'40~'41		3414 (84)	349 (9)	0 (0)	1 (0)	22 (1)	1 (0)	262 (6)	6 (0)	4055
'41~'42		3849 (69)	1542 (28)	0 (0)	0 (0)	129 (3)	9 (0)	36 (1)	1 (0)	5566
'42~'43		5593 (81)	653 (9)	0 (0)	4 (0)	460 (7)	5 (0)	159 (2)	21 (0)	6895
'43~'44		5223 (73)	1304 (18)	4 (0)	8 (0)	330 (5)	22 (0)	262 (4)	19 (0)	7172
'44~'45		2779 (85)	281 (9)	3 (0)	3 (0)	121 (4)	5 (0)	92 (2)	1 (0)	3285
'45~'46		3009 (61)	1582 (32)	0 (0)	2 (0)	153 (3)	1 (0)	184 (4)	8 (0)	4939
'46~'47		3209 (52)	2621 (43)	7 (0)	4 (0)	152 (2)	8 (0)	100 (2)	39 (1)	6140
'47~'48		2472 (84)	407 (14)	0 (0)	0 (0)	35 (1)	0 (0)	14 (0)	1 (0)	2929
'48~'49		3573 (69)	1488 (29)	17 (0)	10 (0)	100 (2)	0 (0)	7 (0)	11 (0)	5206
'49~'50		1320 (42)	1527 (50)	175 (6)	2 (0)	18 (1)	0 (0)	31 (1)	5 (0)	3078
50'~'51		1610 (52)	1398 (45)	23 (1)	1 (0)	10 (0)	0 (0)	30 (1)	3 (0)	3075

表3 越ヶ谷における各種カモ類捕獲数(捕獲率%)

種 期間	マ ガ モ	コ ガ モ	オナガガ モ	ヒドリガ モ	ハシビロ ガモ	カルガモ	トモエガ モ	そ の 他	捕 獲 総 数
'51~'52	1208 (35)	2044 (59)	4 (0)	3 (0)	4 (0)	2 (0)	181 (5)	28 (1)	3474
'52~'53	2044 (48)	1919 (46)	9 (0)	0 (0)	4 (0)	2 (0)	213 (5)	18 (0)	4209
'53~'54	1608 (55)	1235 (42)	5 (0)	0 (0)	6 (0)	2 (0)	70 (2)	11 (0)	2937
'54~'55	1396 (40)	1844 (53)	107 (3)	23 (1)	9 (0)	2 (0)	105 (3)	8 (0)	3494
'55~'56	1226 (18)	5387 (79)	119 (2)	47 (1)	2 (0)	2 (0)	33 (0)	15 (0)	6831
'56~'57	1760 (49)	1717 (48)	36 (1)	10 (0)	6 (0)	0 (0)	21 (1)	18 (1)	3568
'57~'58	2331 (65)	1188 (33)	27 (1)	3 (0)	4 (0)	2 (0)	26 (1)	4 (0)	3585
'58~'59	2157 (66)	1081 (33)	9 (0)	3 (0)	1 (0)	3 (0)	38 (1)	1 (0)	3293
'59~'60	2163 (69)	882 (28)	39 (1)	5 (0)	1 (0)	7 (0)	54 (2)	1 (0)	3152
'60~'61	2650 (73)	700 (19)	140 (4)	16 (6)	8 (0)	12 (0)	102 (3)	2 (0)	3630
'61~'62	1671 (60)	894 (32)	125 (4)	11 (0)	40 (1)	22 (1)	23 (1)	4 (0)	2795
'62~'63	1883 (67)	747 (27)	35 (1)	15 (0)	46 (2)	45 (2)	20 (1)	11 (0)	2802
'63~'64	956 (57)	547 (33)	97 (6)	4 (0)	43 (3)	15 (1)	7 (0)	4 (0)	1673
'64~'65	1151 (58)	450 (23)	187 (9)	15 (1)	107 (5)	65 (3)	2 (0)	20 (1)	1997
'65~'66	647 (29)	369 (17)	1129 (51)	4 (0)	13 (1)	50 (2)	0 (0)	3 (0)	2215
'66~'67	786 (55)	345 (24)	118 (8)	8 (1)	1 (0)	175 (12)	1 (0)	5 (0)	1439
'67~'68	819 (28)	788 (27)	613 (21)	308 (10)	254 (9)	145 (5)	0 (0)	16 (1)	2943
'68~'69	391 (18)	334 (15)	1316 (60)	40 (2)	43 (2)	56 (3)	0 (0)	16 (1)	2196
'69~'70	428 (18)	682 (28)	783 (33)	22 (1)	248 (10)	226 (10)	0 (0)	3 (0)	2394
'70~'71	242 (17)	253 (18)	477 (33)	34 (2)	185 (13)	230 (16)	1 (0)	5 (0)	1427
'71~'72	254 (10)	281 (17)	620 (41)	3 (0)	203 (14)	119 (8)	0 (0)	16 (1)	1496
'72~'73	231 (16)	151 (10)	901 (63)	0 (0)	128 (9)	60 (4)	2 (0)	10 (1)	1438
'73~'74	506 (18)	201 (7)	1642 (59)	1 (0)	288 (10)	79 (3)	29 (1)	37 (1)	2783

表 4 新浜における各種カモ類捕獲数（捕獲率％）

種 期間	マ ガ モ	コ ガ モ	オナガガ モ	ヒドリガ モ	ハシビロ ガモ	カルガモ	トモエガ モ	そ の 他	捕 獲 総 数
1929～ 1930	1463 (48)	1494 (49)	2 (0)	38 (1)	5 (0)	0 (0)	0 (0)	31 (1)	3033
'30～'31	653 (17)	3224 (82)	0 (0)	2 (0)	5 (0)	1 (0)	0 (0)	31 (1)	3916
'31～'32	635 (16)	3327 (82)	30 (1)	9 (0)	60 (1)	3 (0)	0 (0)	13 (0)	4077
'32～'33	1503 (41)	1793 (48)	108 (3)	212 (6)	7 (0)	4 (0)	0 (0)	77 (2)	3704
'33～'34	1250 (39)	1767 (54)	41 (1)	108 (3)	33 (1)	1 (0)	1 (0)	43 (1)	3244
'34～'35	811 (26)	2243 (71)	2 (0)	0 (0)	44 (1)	0 (0)	0 (0)	61 (2)	3161
'35～'36	1181 (28)	2929 (69)	2 (0)	5 (0)	19 (0)	0 (0)	0 (0)	129 (3)	4265
'36～'37	1040 (21)	2747 (66)	4 (0)	6 (0)	20 (0)	5 (0)	1 (0)	325 (8)	4184
'37～'38	2261 (60)	1243 (33)	5 (0)	39 (1)	17 (0)	7 (0)	0 (0)	228 (6)	3800
'38～'39	1656 (44)	1644 (44)	0 (0)	1 (0)	4 (0)	1 (0)	0 (0)	457 (12)	3763
'39～'40	1521 (54)	1082 (38)	0 (0)	58 (2)	11 (0)	0 (0)	0 (0)	167 (6)	2839
'40～'41	462 (34)	1435 (51)	0 (0)	120 (4)	16 (1)	1 (0)	0 (0)	272 (10)	2806
'41～'42	1098 (44)	941 (37)	0 (0)	34 (1)	110 (4)	0 (0)	0 (0)	333 (13)	2516
'42～'43	891 (22)	2585 (65)	2 (0)	52 (1)	124 (3)	2 (0)	0 (0)	322 (8)	3978
'43～'44	824 (35)	1069 (45)	0 (0)	18 (1)	30 (1)	0 (0)	0 (0)	422 (18)	2363
'44～'45	458 (20)	1348 (60)	3 (0)	6 (0)	30 (1)	5 (0)	0 (0)	407 (18)	2257
'45～'46	642 (17)	3317 (80)	2 (0)	4 (0)	27 (1)	1 (0)	0 (0)	112 (3)	4155
'46～'47	612 (25)	1784 (73)	0 (0)	4 (0)	5 (0)	1 (0)	0 (0)	47 (2)	2453
'47～'48	528 (41)	747 (58)	1 (0)	0 (0)	7 (1)	0 (0)	0 (0)	12 (1)	1295
'48～'49	504 (16)	2646 (83)	1 (0)	1 (0)	11 (0)	0 (0)	0 (0)	19 (1)	3182
'49～'50	381 (9)	3763 (87)	10 (0)	67 (1)	48 (1)	1 (0)	0 (0)	74 (2)	4344
'50～'51	382 (11)	2872 (85)	6 (0)	18 (1)	9 (0)	0 (0)	0 (0)	95 (3)	3382
'51～'52	209 (8)	2293 (88)	17 (1)	2 (0)	55 (2)	1 (0)	0 (0)	16 (1)	2593

表5 新浜における各種カモ類捕獲数(捕獲率%)

種 期間	マ ガ モ	コ ガ モ	オナガガ モ	ヒドリガ モ	ハシビロ ガモ	カルガモ	トモエガ モ	そ の 他	捕 獲 総 数
'52~'53	549 (14)	3266 (84)	4 (0)	22 (1)	50 (1)	0 (0)	7 (0)	8 (0)	3906
'53~'54	433 (18)	1811 (76)	6 (0)	1 (0)	113 (5)	1 (0)	0 (0)	3 (0)	2368
'54~'55	254 (8)	2712 (90)	4 (0)	3 (0)	17 (1)	0 (0)	0 (0)	11 (0)	3001
'55~'56	234 (6)	3400 (90)	0 (0)	108 (3)	13 (0)	0 (0)	10 (0)	19 (1)	3784
'56~'57	334 (7)	4256 (90)	4 (0)	90 (2)	51 (1)	1 (0)	0 (0)	7 (0)	4743
'57~'58	374 (9)	3839 (90)	8 (0)	6 (0)	11 (0)	6 (0)	0 (0)	20 (0)	4264
'58~'59	273 (8)	3133 (88)	6 (0)	38 (1)	29 (1)	1 (0)	0 (0)	98 (3)	3578
'59~'60	533 (20)	2011 (76)	7 (0)	3 (0)	25 (1)	1 (0)	0 (0)	55 (2)	2635
'60~'61	258 (9)	2216 (77)	23 (1)	3 (0)	358 (12)	0 (0)	0 (0)	34 (1)	2892
'61~'62	165 (6)	2500 (89)	7 (0)	30 (1)	95 (3)	2 (0)	0 (0)	17 (1)	2816
'62~'63	181 (6)	2844 (90)	2 (0)	41 (1)	70 (2)	2 (0)	2 (0)	19 (1)	3161
'63~'64	97 (4)	2062 (90)	4 (0)	82 (4)	18 (1)	3 (0)	1 (0)	20 (1)	2287
'64~'65	73 (3)	2252 (79)	174 (6)	206 (7)	131 (5)	22 (1)	0 (0)	11 (0)	2872
'65~'66	65 (3)	1674 (68)	217 (9)	418 (17)	27 (1)	51 (2)	0 (0)	4 (0)	2456
'66~'67	29 (1)	2221 (78)	44 (12)	523 (18)	2 (0)	30 (1)	0 (0)	8 (0)	2857
'67~'68	19 (1)	1110 (47)	758 (33)	421 (18)	8 (0)	12 (1)	0 (0)	19 (1)	2347
'68~'69	100 (4)	805 (31)	1225 (47)	416 (16)	0 (0)	11 (0)	0 (0)	2 (0)	2559
'69~'70	1 (0)	529 (30)	864 (49)	342 (20)	6 (0)	4 (0)	0 (0)	6 (0)	1752
'70~'71	1 (0)	363 (14)	1108 (59)	341 (18)	22 (1)	1 (0)	0 (0)	42 (2)	1878
'71~'72	0 (0)	279 (11)	1626 (67)	433 (18)	24 (1)	5 (0)	0 (0)	69 (3)	2436
'72~'73	4 (0)	4 (0)	1879 (78)	336 (14)	5 (0)	0 (0)	0 (0)	172 (7)	2400
'73~'74	26 (1)	0 (0)	1712 (98)	880 (30)	15 (1)	0 (0)	0 (0)	324 (11)	2957

2. トモエガモが他の鴨場に比較し、多く捕獲される。最高は1939年度、336羽(捕獲率7%)におよぶ。

III 新浜鴨場

表4, 表5, 図3, 図4に新浜鴨場におけるカモ類の捕獲数(率)の変化を示す。これによると、次の特徴が見られる。

1. 1967年度までは、越ヶ谷鴨場と同様、マガモとコガモによる競争的パターンが見られた。しかし、1967年度から急に減りだしたコガモは、1973年度に至って遂に捕獲数0となる。

2. 1967年度からオナガガモの捕獲数(率)は急に増加し、1968年度には、それまで首位の座を占めていたコガモの捕獲数(率)をしのぐようになった。

3. ヒドリガモは1964年度からかなり顕著な捕獲数(率)の増加を見せ、1971年度以後、オナガガモに次いで捕獲数(率)第二位の座を占めるようになる。1973年度の捕獲数(率)は880羽(30%)による。なお、宮内庁のカモ類捕獲記録において、1973年度から“その他のカモ類”の種名も明確に記載されるようになった。これによると、1973年度の捕獲数(率)は

ヨシガモ 309 (10%) オカヨシガモ 2 (0%) キンクロハジロ 13 (0%)

となるが、ヨシガモが、オナガガモ、ヒドリガモについて多く捕獲されたことは注目に値する。

さて、図5は上野動物園不忍池におけるカモ類の個体数カウントを1961年から1968年度まで各1シーズン各一回実施し、その結果から画かれたグラフ(鮫島, 木島, 木倉, 渋谷, 降旗。不忍池の野生ガモ。どうぶつと動物園1973(3): 6—9)であるが、ここでも新浜鴨場同様、オナガガモの顕著な増加、コガモの減少が見られ、優占種の交代があったのは興味深い。なお、前述のように新浜では最近になってヒドリガモがかなりの増加を示しているのが注目されたが、不忍池ではホシハジロの増加が目立つ。

図4 ヒドリガモの捕獲率(新浜鴨場: 1955年~1973年)

図5 動物園内池の野生ガモの推移 (総数に対する比率)

ま と め

1. 千葉県新浜鴨場，埼玉県越ヶ谷鴨場，東京都浜離宮鴨場はカモの捕獲数（率）およびその変化において，それぞれ特徴を示した。
2. マガモとコガモが主であった越谷，新浜両鴨場において，1965年度から1967年度にかけて，オナガガモの増加と，コガモの減少が顕著に見られ，同様な傾向が上野動物園不忍池のカモ類観察結果にも見られる。
3. 更に最近新浜鴨場において，ヒドリガモ，ヨシガモ，越谷鴨場ではハシビロガモの増加が目立ち，不忍池ではホシハジロの増加が注目されるなど，従来捕獲数（率）が少なかったものが，かなり台頭してきた。
4. 浜離宮の鴨場では，コガモが圧倒的に多かったが，1941～3年度から顕著な減少が見られ，これと反対に，ハシビロガモの増加が目立った。なお，ここではカルガモが他の鴨場より多く捕獲された。
5. 鴨場における前述の捕獲数（率）の変化は何に原因するか，などについては，資料不足のため，ここでは触れず，宮内庁に保管のカモ類捕獲数に関する資料を整理し，披露するにとどめた。

Trends of duck-capture at three duck-netting ponds, since 1929

Masahito-Hitachi & Masashi. Yoshii

Numbers of all ducks caught in the three duck hunting refuges of Shinhama, Koshigaya and Hama-Rikyu since 1929 were tabled here. The catch rates (number of catch for one species/number of total catch $\times$ 100), by year or by refuge show interesting alternation in the predominant species in the duck catches. After around 1965 the pintail *Anas acuta* has remarkably ascended in the catch rate, becoming predominant, at the both refuges of Shinhama and Koshigaya.

On the contrary, the teal *Anas crecca*, which was formerly predominant, has remarkably decreased at the said refuges. Also, the results of duck censuses at the Shinobazunoike show similar phenomenon, increase of pintails and decrease of teals in recent years. Besides the above, the recent increases of wigeons *Anas penelope* and pochards *Aythya ferina* in Shinhama, shovellers *Anas clypeata* in Koshigaya and pochards in Shinobazunoike should be noted.

Masashito-Hitachi and
Masashi Yoshii, Yamashina Inst. for Orn., (150)
Nanpeidai Sibuya, Tokyo.